

鹿児島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	薩摩川内 市	2,823,654	EPN 2,461,800	2,2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド 141,100	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 76,000
2	大島郡徳 之島町	1,535,180	EPN 1,452,000	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 38,000	チウラム (チラム) 29,900
3	奄美市	934,912	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 722,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 97,500	チウラム (チラム) 52,900
4	鹿児島市	443,516	マンガン及びその化合物 368,680	亜鉛の水溶性化合物 51,579	ニッケル化合物 9,000
5	志布志市	337,803	EPN 330,000	マンガン及びその化合物 7,800	ほう素化合物 3
6	南九州市	191,689	EPN 184,800	チウラム (チラム) 4,600	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 700